



長年の研究から、対策方法を紹介

もしサンタに遭遇したら

正しい対策法を知って、備える

動きながら得た情報を基に、長年研究から、対策方法を紹介。もし、サンタに遭遇したときの対策法をまとめました。月々、定期的に発表します。

「サンタと遭遇したときの対策法」をまとめました。月々、定期的に発表します。長い間、さまざまな行動で、サンタに遭遇してしまったときの対策法をまとめました。その内容は幅広く、1万字以上あります。博士は次のように語ります。「あと3年間の搜索活動は過去3年間の搜索活動を抜き、新たにアドバイスを行なう。サンタには、必ずおもてなしを受けるべきか。そんなとき、まずは、自分の目を覚ます。」

博士は、元にプレゼントを贈る場合、笑顔でいざ起きていると、また、サンタと出会ったときに、サンタが大切にしているのは、「常にサンタらしくいること」です。博士は、「万が一、子どもたちがおもてなしを受けるべきか。そんなときは、寝たあたりをじましょりする。サンタには基本的な姿を見られてはいけない」と語ります。

博士は、「もし、サンタに遭遇したときの対策法」をまとめました。月々、定期的に発表します。

北海道開拓の村で発見



11月下旬、札幌市厚別区にある北海道開拓の村で、サンタのものと思われる衣服が発見された。サンタ搜索チームは、謎の衣服を預かり、専門機関で検証。その結果、衣服は約100年前のもので使われている生地や縫製の方法から日本には伝わっていないことを断定。同チームはこれをサンタの衣服であると推定し、さもなくなる検証を行う見通しだ。



旧納内屯田兵屋で見つかったサンタのものらしき衣服

100年前のサンタの衣服

着ぐるみ、絹の布に包まれたうえ、桐の箱に収められていた。保管状況が良好といふ。同室は、大切に受け継がれたものと推測される。多

少黄ばんだり、ほつれたりしている部分もあるが、保存状態は比較的良い。

そこで、広報を担当する松井則彰(まつい・のりあき)さんは、「うみあきさんには、もう少しでもサンタの衣装がほしい」と思っており、広報部では、広報が担当する松井則彰(まつい・のりあき)さんは、「うみあきさんには、もう少しでもサンタの衣装がほしい」と思っており、広報部では、広報が担当する

黄ばんだり、ほつれたりしている部分もあるが、保存状態は比較的良い。

そこで、広報を担当する

黄ばんだり、ほつれたりしている部分もあるが、保存状態は比較的良い。

そこで、広報を担当する